

## バスの皆様

パートリーダーの佐藤です。30日の練習日誌です。どうぞ宜しくお願い致します。バスは私と柴山さんの出席でした。

4/30は、全曲を練習する予定でしたが、変更となり、虹、花束、飛行機よ、そこに空があるから、瑠璃色の地球、夏夕空、モーツァルトのGLORIA、CREDO(48小節まで)を練習しました。また、窓については楽譜を修正作業中であり、後日配布されるとアナウンスがありました。アイパルにて。

### (虹)

- ・(全体として)監督のところ遅れて聴こえるとのこと。もう少しリズムに乗り、前に出て歌いましょう。
- ・練習記号C、Dのところ しっかりクレッシェンドしましょう。
- ・17小節 「なみのさざめきと」は、日本語としてはおかしいが、「ざめきと」をしっかり、スピード感を出して歌いましょう。(25「いせかい」、34「さかみち」、38「きいつか」、66「とつづく」、75「にときは」各小節も同様。)
- ・58小節 入りが遅れないように。
- ・74小節 しっかりクレッシェンドしてください。

### (花束)

冒頭 あふれるなみだを 全体として一つになるように歌いましょう。

- ・練習記号J 「あふれる」一音ずつ貯めて、重く歌いましょう。
- ・練習記号M pではなくmfです。弱くしないこと。

### (飛行機よ)

- ・練習番号A 「つばさをつくることを」「つばさを」と「つくることを」は分けて歌ってください。(練習記号Cも同様。)
- ・練習番号D 一音ずつ支えて歌ってください。2小節目まで。
- ・練習番号E この部分は通してフォルテで歌ってください。
- ・練習番号G 「ついらくならば できるのだ つばさがなくても おちられるから」は、飛ばなくても墜落ならばできるのではないかという諦めにも似た希望を込めて歌いましょう。

### (そこに空があるから)

通しで歌いました。

### (瑠璃色の地球)

通しで歌いました。

### (夏夕空)

通しで歌いました。

### OGloria

通しで歌いました。

### OCredo

・6小節 visibilium omnium vをはっきり歌いましょう。ごちゃごちゃしないこと。また、mとoはくっつけて発音しましょう。

・19 小節 Qui Qが前に来て、uが拍の頭に来るようにしてください。

・22 小節 descendit のtははっきり発音しましょう。

以上です。

次回の練習もアイパルです。時間をご確認の上、お間違いのないようにお願いします。なお私は、次回の練習は所用で実家に行くため、お休みします。練習日誌は柴山さんをお願いしたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

佐藤紀之